

氏名	河 合 公 三
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 1418 号
学位授与の日付	昭和58年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）
学位論文題目	膵疾患患者における膵液 ribonuclease に関する研究 第1編：ribonuclease 測定法と検体保存の影響および純粋膵液中の ribonuclease の分離について 第2編：Pancreozymin secretin 試験時の十二指腸液中の ribonuclease, amylase 活性および immunoreactive trypsin の分泌動態について
論文審査委員	教授 太田善介      教授 木村郁郎      教授 産賀敏彦

#### 学位論文内容の要旨

膵疾患における Pancreozymin secretin 試験時の十二指腸液中の ribonuclease 活性の臨床的意義を知るために、まず、最初にその測定法と検体保存法について基礎的な実験を行い、十二指腸液中の ribonuclease, amylase および immunoreactive trypsin を同一検体で測定し、それらの分泌パターンを検討した。その結果、膵癌に特異的な分泌パターンは得られなかったが、多種マーカーを組み合わせればその診断率は向上すると思われた。次に、膵外瘻より得られた純粋膵液中の蛋白を phosphocellulose column chromatography にて分析し、ribonuclease 活性の3つのピークを認め、これらの分画はいずれも polyU よりも polyC に高い基質選択を示した。

#### 論文審査の結果の要旨

本研究は膵疾患における Pancreozymin Secretin 試験時の十二指腸液中の Ribonuclease 活性の臨床的意義を知るために、その中に含まれる各種酵素を測定し、これらの分泌パターンは診断率の向上に資することができることを明らかにした価値ある業績であると認める。

よって本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。